

鹿島港における震災後初のコンテナ輸出について

震災以降、鹿島港での運航を休止していた**鹿島～横浜定期コンテナ航路（内航フィーダー）**が再開され、**7月8日（金）に第1船が入港**しました。

鹿島港における定期航路の再開及び県内港湾におけるコンテナ航路の再開は、震災後初めてであり、さらなる物流機能の回復が期待されます。

県では、現在、県内港湾の1日も早い完全再開を目指して復旧作業を進めており、今後も岸壁の利用再開の情報等について、随時お知らせしてまいります。

記

1 入港日時	7月8日（金）	12:00
2 利用岸壁	鹿島港	北公共埠頭D・E岸壁
3 船舶名	<small>きよたけまる</small> 「清岳丸」（総トン数 499G/T、積載能力 104TEU）	
4 運航船社	OOCLジャパン(株)	
5 航路	鹿島～横浜	内航フィーダー定期コンテナ航路 (横浜でOOCL東南アジア航路等に接続)

【参考】県内の定期航路再開状況

- ・常陸那珂～苫小牧 RORO 航路：5月18日（水）から週12便（2便/日・日曜除く）運航再開 [震災前と同様]
- ・常陸那珂～北九州 RORO 航路：5月28日（土）から週3便の運航再開 [震災前と同様]
- ・日立～釧路 RORO 航路：5月25日（水）から週7便（デイルー）運航再開 [震災前と同様]
- ・大洗～苫小牧フェリー航路：6月6日（月）から週12便（2便/日・日曜除く）運航再開 [震災前と同様]

【当日の様子】



荷役作業の様子



出港の様子

※供用開始岸壁などの茨城県内の港湾情報は以下のサイトに掲載されております。

土木部港湾課HP <http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/doboku/01class/class07/>

茨城県港湾振興協会連合会HP <http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/doboku/kowan/sitetop1/>